



絆

きずな

令和5年11月
第142号

荒川区立南千住第二中学校
校長 松田 公好

ナンちゃん・ニーくん



4年ぶり完全実施

霜月祭(南千住二中文化祭)

展示見学



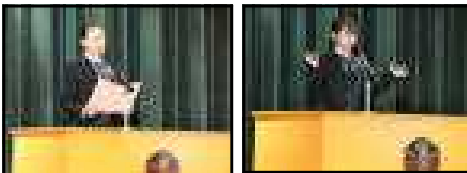
10月20日(金)、21日(土)、そして27日(金)にわたり、南千住二中の文化祭である「霜月祭」が行われました。本来は20、21日の2日間で行う予定でしたが、直前にインフルエンザのため3年生が学年閉鎖、1年生の2クラスが学級閉鎖になったため、一部を延期し27日にも実施することになりました。

報告の部



20日には展示見学が行われました。各学年の展示や技術家庭科の作品、色鮮やかな美術作品などが多数展示され、見学者の目を引きました。

21日には舞台の発表が始まりました。開会式では実行委員長が、「一部が延期になりましたが、素晴らしい霜月祭を作り上げましょう」と、あいさつしました。そして、生徒会本部からスローガン「**ひとつ道(未知)の先へ**」が発表され、舞台発表の幕が切って降ろされました。

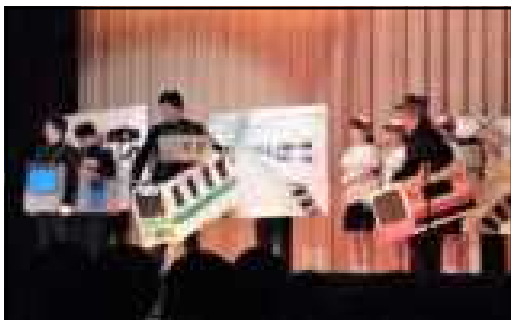


国語意見発表(左)と英語スピーチ(右)

1日目は報告の部として、荒川区防災部被災地派遣、JRCリーダーシップチャレンジ、ワールドスクールの参加報告が行われました。報告の部に続いて発表されたのは1年生の地域学習劇です。冒頭では昨年まで「神」役を務めた卒業生3人がサプライズ登場し、会場を驚かせました。1年生らしい演技で見る人を笑顔にしました。続いては国語意見発表。それぞれの学年の代表が説得力のある意見を堂々と述べました。次は2年生地域学習劇。私たちの故郷「荒川」そして「隅田川」の環境をテーマにし、クライマックスでは「牧の野の大蛇(まきのやのおじ)」の御輿も登場し、迫力があり考えさせられる劇でした。そして午前最後は英語スピーチと続きました。英語も内容も素晴らしい発表でした。

午後からは音楽の部でした。各学年の合唱は27日に先送りされましたが、全校合唱と吹奏楽部の演奏の発表があり、大いに盛り上がりました。

1年生劇



2年生劇





3年生劇「南千住と歴史上の偉人たち」

インフルエンザも何とか落ち着き、翌週の27日(金)には、まず4校時に前の週にできなかった3年生の地域学習劇の発表が行われました。南千住の史跡と歴史上の偉人たちを結び付けての劇でした。松尾芭蕉や解体新書、安政の大獄、桜田門外の変、上野戦争、江戸城無血開城など、歴史上の大きな出来事と南千住の関係がよくわかる劇でした。

そして午後は、音楽の部が実行委員会副委員長のあいさつから始まりました。はじめは各学年の学年合唱です。1年生の曲は「大切なもの」。1年生らしい元気な歌声でした。2年生は「明日へ」。実はこの曲は、本校2年学年主任の富岡先生のお兄様が作詞・作曲された曲です。練習段階から作詞作曲者の思いを伝えていただきながら素敵なハーモニーに仕上がりました。3年生は「僕のこと」。高音が特に難しい難曲ですが、練習を重ねた歌声は感動を呼びました。

各学年の合唱の後は全校合唱です。曲名は今回の霜月祭のスローガンにもなっている「ひとつ、道の先へ。」です。21日にも一度歌っていますが、この日の気持ちはまた違っていました。この曲は生徒会本部が作詞し、生徒会役員の さん(3)が作曲、編曲した曲です。中学生の不安やこれから先の希望を表現する素晴らしい曲で、会場を感動の渦に巻き込みました。生徒自身が作った曲を生徒の力で練習し、全校の合唱として発表するという画期的なものでした。

そして、霜月祭を締めくくるのは吹奏楽部の発表。都コンクール銀賞の実力を発揮した立派な演奏



団巻の全校合唱

でした。アンコール曲の「学園天国」はみんながノリノリで会場全体が一体になりました。

延期を余儀なくされた霜月祭でしたが、大変充実した文化祭になりました。



大活躍の実行委員

区連合英語発表会

10月26日(木)、荒川区連合英語発表会(英語スピーチコンテスト)が行われました。霜月祭でも発表した さん(2)、 さん(3)の2人が南千住二中の代表として出場しました。日下さんは「きれいな水を自分たちで作ろう」という内容、西村さんは「広島原爆資料館を見学して感じたこと」のスピーチでした。2人とも大変堂々とした発表でした。



堂々とした発表(霜月祭にて)

2年生 人権教室

10月25日(水)5校時に、2年生の人権教室が実施されました。荒川区の人権擁護委員の方々にご来校いただき、ビデオ教材などを参考に、人種の違いや考え方の違いなどによる人権侵害が起きているケースを学習しました。授業の中では活発に意見が交わされ、人権を擁護するために必要な意識や行動について改めて考える機会となりました。人権擁護委員の皆さま、ありがとうございました。



36期生徒会本部始動

35期生徒会本部退任式そして後期生徒総会



退任した35期生徒会本部役員

11月2日(木)午後、**後期生徒総会**が行われました。さかのぼること1週間。霜月祭閉会式では第35期生徒会役員退任式が行われました。前生徒会長
さん、前生徒会役員の方、さん、さん、さん(いずれも3年生)が、これまでの活動を振り返るとともに、1,2年生にこれからのさらなる生徒会活動の活発化を託し、退任のあいさつをしました。大変多くの実績を残した歴史的な生徒会本部でした。お疲れさまでした。



全校が一堂に会して行われた生徒総会

それをうけ、第36期生徒会本部が発足し、生徒会の下部組織である各専門委員会の委員長も2年生に刷新されました。文字通りこの生徒総会は、新生徒会が行う最初の大きな生徒会行事です。各委員会で話し合われた後期の活動目標や具体的な活動内容を各クラスで議論し、クラスからの質問事項や修正意見、賛成意見などが中央委員会で取りまとめられ、生徒総会にかけられました。



質問に答える委員長

総会では、各クラスの代表質問者が全校が一堂に会した中で専門委員長に質問しました。委員長は委員会の意見や考え方を全校に訴え、その活動がすべて承認を得ることができました。

生徒会活動は生徒会本部や委員会だけが行うものではありません。全生徒の協力と行動が求められます。そのことを再認識する大切な総会になりました。



議事を進めた議長団

【議長団紹介】

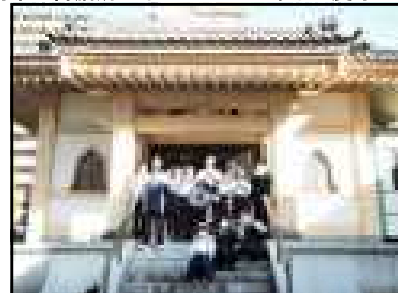
議長	さん(2)	副議長	さん(2)、	さん(3)
書記	さん(2)、	さん(1)、	さん(1)、	さん(3)

1年生 地域めぐり

11月9日(木)の午後、1年生は地域学習の一環として南千住の地域めぐりを行いました。これまで1年生は、南千住の地域にどんな史跡や文化財があるか、その由来にはどんなことがあるのかなどを学んできました。また、9月には南千住検定、つい先日は霜月祭の劇でも地域のことを扱ってきました。今度は実際に街に出で、自分の目で確かめました。素盞雄神社をはじめ、回向院や円通寺、千住大橋や赤レンガ塀などをたくさんの史跡や文化財があり、熱心に見学しました。

普段通り慣れている道や家の近くにある神社やお寺、何気ないオブジェなども、改めて訪れてみると、南千住の街が日本の大きな歴史やたくさんの人々の生活と深いかわりがあることを再認識することができました。

將軍の御膳所になったことがある日慶寺にて



説明文も熱心に

環境委員会 落ち葉掃き

落ち葉の季節になりました。生徒会環境委員会では今年も校舎の周りの落ち葉掃きを行っています。毎日朝8時～8時15分までの短い時間ですが、月・金1年生、火・木2年生、水曜日は3年生と、分担して行っています。通学・通勤の方にもきれいな道を歩いていただくために南千住二中の生徒会活動の一環として実施しています。毎年たくさんの落ち葉が集まります。期末考査前は一時休止しますが、落ち葉がなくなる12月中旬頃まで行う予定です。



たくさんの落ち葉

部活動等の活躍

《サッカー部》

第5ブロック新人大会 決勝トーナメント出場



《パソコン部》 毎日パソコン入力コンクール 第23回秋季大会 級取得者

和文A 中学生部門	2級	(2)	準2級	(2)	7級	(2)
ローマ字部門	準1級	(1)	2級	(1)		

《共栄学園レシテーションコンテスト》 東京都・千葉県等、22校が参加しました。

第2位 (3)

◆◆部活動以外でも南千住二中学生が活躍しています◆◆

《区民大会》 柔道 中学生女子の部 優勝 (3)

()数字は学年 <敬称略>

訃報 本校3代校長 鮎川 清勝 先生が10月8日にご逝去されました。
心より哀悼の意を表します。